

次なる
茨木へ。

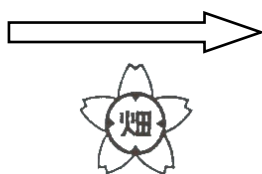


一人も見捨てへん教育

茨木っ子プラン ネクスト 5.0

- ・これからの社会を生きる力を育む
- ・ともに学びともに育つ教育を進める
- ・いじめ不登校対策の充実
- ・確かな言語力の育成

令和5年度 茨木市立畑田小学校 グランドデザイン



茨木っ子力（非認知能力）

- ・ゆめ力 → 未来に向かって努力できる力
- ・自分力 → 自分と向き合い、高める力
- ・つながり力 → 他者を思いやり、つながる力
- ・学び力 → 興味関心を広げ、意欲的に学ぶ力

学校教育目標:自己・協調・挑戦

めざす子ども像

- ・自分と向き合える子ども
- ・仲間とともに協力し、認め合う子ども
- ・挑戦し続けて、未来を切り拓く子ども

めざす教師像

- ・子どもと信頼関係を築き、ともに成長できる教師
- ・確かな専門性を持った教師

めざす学校像

- 学校・家庭・地域で連携し、すべての子どものために運営される開かれた学校

研究テーマ:「子どもが自分の成長を実感できる、茨木っ子力を育てよう」

研究仮説:「自ら見通しを持ち、行動し、振り返ることにより非認知能力は育むことができる」

研究方法:「すべての子どもにとって何を学ぶのがわかりやすい授業づくりを行い、そのための環境を整えていく」

学校運営委員会

全教育活動を通して茨木っ子力を育むための学校運営を統括する。

市教委・関係 機関との連携

確かな学力の育成（学力・授業力向上部会）

- 一人も見捨てへん教育を実現しつつ、児童一人ひとりの興味関心を広げ、意欲的に学ぶ力の育成
- ・つけたい力を明確にした授業づくり
- ・確かな学力を育むための言語活動の充実
- ・非認知能力の育成

校種間連携 中学校区 保幼小

多様性を認め合える教育（人権部会）

- すべての子どもが自分らしく過ごすことができる教室づくり
- ・人権総合学習の授業づくり
- ・全学年でのもちあじ学習の実施
- ・人権講演会等地域、保護者への発信

研究部会

ともに学びともに育つ教育（支援部会）

- 一人ひとりの特性や課題に寄り添う、学びやすい学校づくり
- ・一人ひとりのニーズに合わせた支援の充実
- ・UDの考えに基づく授業づくり
- ・学びやすい学習環境づくり

業務改善

ICT教育の拡充（情報教育部会）

- 社会を生き抜くために必要な学習基盤の1つである情報活用能力を育成する学校づくり
- ・デジタル教材活用のための環境づくり
- ・情報モラル教育
- ・操作スキルの育成

安心・安全な学校づくり（生活指導部会）

- すべての子どもたちにとって学校が安心して過ごせる場になるような取り組み
- ・いじめ不登校対策の充実
- ・避難訓練、児童引き渡し訓練の実施
- ・地域社会との連携

学び合う教員 集団づくり

保健給食部

健康の大切さを知り、健康に過ごすための生活習慣が定着されるように取り組む。

図書部

読書活動を通して、人生をより深く生かされる力を育む。

体育部

体育を通して、茨木市が提唱する元気を育む。

特別行事委員会

様々な行事を通して、公共の精神を養い、自主的・実践的な態度を育てる。

出納予算委員会

望ましい教育活動を実践していけるよう、環境を整える。

いじめ防止対策委員会

子どもにとって学校が安心して過ごせる場になるように取り組む。

専門部

不登校・虐待対策委員会

専門機関と連携しながら、子どもたちの学習を保障、人権を守っていく。

家庭・地域

との連携

公民館・福祉委員会

PTA・青少年健全育成会

民生委員・児童委員

学校運営協議会

学童保育

放課後子ども教室

見守り隊